

第 83 回 北九州栄養薬物研究会

謹啓

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、この度、下記の要領にて研究会を開催する運びとなりました。ご多用中とは存じますが、
万障お繰り合わせの上、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

謹白

記

日 時：平成30年9月6日（木） 18：30～20：15
会 場：ステーションホテル小倉 4F 豊饒の間
福岡県北九州市小倉北区浅野1-1-1 TEL(093)541-7111

情報提供：18：30～18：45

「静脈栄養におけるアミノ酸組成の歴史を振り返る」

株式会社大塚製薬工場 小山 慎太郎

講演 18：45～20：15

座長 九州労災病院 薬剤部 薬剤部長 面田 恵 先生

「輸液の配合変化について」

講師 株式会社大塚製薬工場 学術部 相馬 正芳 先生

輸液の配合変化を防ぐことは医療における課題の一つです。配合変化が起きた場合、その製剤を投与された患者さんの身体的・精神的に不利益をもたらす可能性があります。また、使用不能になった薬剤は、医療経済上も損失となってしまいます。

しかしながら、配合変化を起こす組み合わせの全てを把握しておくことは不可能です。そこで今回は基本的な理論を中心に、配合変化に関する適切な情報提供を行うことで、配合変化を予測する力を養っていただき、日々の薬剤管理に生かしていただくことを目的にしています。

※当日はホテルの無線LANを利用し、配合変化のソフトウェアにて演習を実施いたしますので、スマートフォン、タブレット、ノートパソコン等を御準備いただきますよう宜しくお願い申し上げます。

共催： 福岡県病院薬剤師会 洞薬会（北九州地区勤務薬剤師会）北九州栄養薬物研究会
株式会社大塚製薬工場

*日病薬病院薬学認定薬剤師制度の研修（Ⅱ-3）1単位（予定）

*日本薬剤師会研修センター研修1単位

参加費として1000円徴収させていただきます。（学生、研修生は除く）